

おおさか元気広場通信

平成 29 年 12 月 15 日

平成 29 年 11 月 14 日大東市立四条北小学校のおおさか元気広場を訪問しました。

大東市立四条北小学校の取り組み

大東市立四条北小学校のおおさか元気広場の取り組みとして、1年生から4年生を対象に英語教室を開催しています。

週に一回、授業で英語を教えてくれている NET(Native English Teacher)の先生と、地域で英会話教室をされていた方が講師となり、月二回、火曜日の放課後に TELC (Tuesday English Language Club) という名称で実施しています。

今回は 4 年生の講座を訪問しました。始めに英語でのあいさつがあり、そして音楽に乗せてフォニックスという発音練習やゲームをするなど、子どもたちは、英語での活動を楽しみながら取り組んでいました。

昨年度からスタート

これまではお茶教室や放課後学習に取り組んでいましたが、地域で英語に携わっておられる方がいたこと、そして、低学年から楽しみながら英語に触れさせたいという思いから、昨年度より TELC をスタ



ートしました。

講師の方は、地域での英語教室だけでなく、学校で NET と先生方との打ち合わせなどでの通訳や授業のお手伝いもされていたそうです。

大東市立四条北小学校では、英語の体験授業を年に数回実施しています。しかし、高学年に比べて、1～4年生の授業の回数が少ないことから、NET の先生による本格的な英語に触れることができるこの教室は大変人気で、1年生と2年生の講座は2クラスに分けるほどの多い参加となっているそうです。

来年度に向けて

「来年度から、3、4年生は年間 15 時間の英語の授業が実施されるようになります。それに向けて、TELC で楽しく英語を体験したことで、子どもたちが、抵抗なく、授業での英語にも取り組んでもらえたら。」と、校長先生は話されていました。

TELC で NET の先生の英語に楽しみながら触れることで、英語の授業への接続はスムーズにいきそうな印象でした。

学校の授業とのつながりもあるおおさか元気広場の取り組みでした。

